

第17回

東京都病院学会

日時 2023年2月26日(日)

February/26/2023

午前9時30分～午後5時(午前9時より受付開始)

会場 アルカディア市ヶ谷

(JR市ヶ谷駅 徒歩2分)東京都千代田区九段北4-2-25

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、開催形式の変更等を行う可能性があります。

主題 コロナ後だから必要な医療の質管理
～標準化・効率化で行う業務改善～

学 会 長 進藤 晃 東京都病院協会常任理事・大久野病院理事長

副学会長 宮崎 国久 東京都病院協会常任理事・東京北医療センター管理者

運営委員長 高野 研一郎 東京都病院協会常任理事・高野病院院長

主催 一般社団法人 東京都病院協会

後援 公益社団法人 東京都医師会／東京都

協賛 公益社団法人 全日本病院協会 東京都支部

一般社団法人 東京都日本病院会支部

一般社団法人 東京都病院協会 事務局

101-0062 千代田区神田駿河台2-5 東京都医師会館 404号

TEL 03-5217-0896

Mail: tha17@tha.or.jp (学会専用)

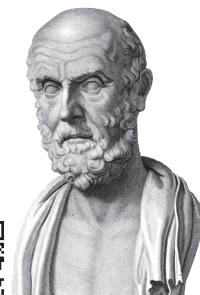
URL: <https://tha.or.jp/gakkai/info/17th.html>



一般社団法人

東京都病院協会

TOKYO HOSPITAL ASSOCIATION



第17回 東京都病院学会 学会長挨拶

学会主題

「コロナ後だから必要な医療の質管理」

～標準化・効率化で行う業務改善～



第17回東京都病院学会

学会長 進藤 晃

(医療法人財団 利定会 大久野病院 理事長)

第17回東京都病院学会の学会長を務めさせていただきます。超慢性期病院かつ東京都で最も西に位置する小さな民間病院が担当となり大変恐縮しております。

今回の学会は、2023年2月26日(日)にアルカディア市ヶ谷で開催します。会場開催は実に5年ぶりです。新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑みつつ、鋭意準備を進めてまいります。例年通りのご支援を賜れば幸いに存じます。

質管理は、標準化・指標管理はできない、時間がない、改善の実感がないと芳しくありません。効率化し地域に貢献したいと多くの病院で取り組まれています。今学会を通じて、質管理のイメージが少し良くなり、取り組むきっかけとなれば幸いです。

当法人の取り組みを歴史も含めてご紹介します。1935年に祖父が青梅市に外科診療所を開設し、父が1972年に大久野病院を開設しました。父が急逝し叔父が引き継ぎました。1996年に自分が状態の悪い病院を譲り受け、好転させる機会を回っていました。偶然に東京大学・早稲田大学工学部に出会い、質管理の医療への適用に、当法人も参加しました。

病院における組織的な質向上は、組織風土を作り、病院における質とは「医療を提供した結果が、受診者のニーズを満たした程度」=受診者が判断する患者満足度であると周知して目的の統一を図ることから始めました。次に事務局を作り沢山のPDCAを回しています。

業務の可視化・標準化は、産業界で広く使用されているPFC(Process Flow Chart プロセス

フローチャート)を用いました。可視化した業務は、関わる職員全員が同じように業務を行うことで、間違いが減ること慣れることで業務が効率化されます。業務の可視化・標準化とは必要最低限の業務を効率化するために行うものであると考えています。外来検査セット、投薬セットは標準化です。セットを持っていない医師はいないはずで

次に問題解決を行いました。問題解決は、問題に対してなんとなく対策を打つのではなく、現状を把握して原因と思われる要素を抽出して、対策できることに対策を打って効果を測定するのが常道だと考え実践してきました。

最後に内部監査を行いました。

2009年にISO9001を取得し、現在は方針管理に取り組んでいます。

標準化は、間違いが減り効率化されそう。指標管理は手段であって目的を達成するために利用する。目的は受診者のニーズを満たす組織運営です。時間がなければ標準化すべきです。質管理は実践すると患者ニーズを満たす改善が実感できます。質管理は日常管理・方針管理・問題解決から成り立っています。東京の山の中にある小さな療養型病院の取り組みをご紹介させていただきました。今学会で質改善活動へ興味を持っていただき、活動を始めるきっかけとなれば幸いです。

本学会は都民の健康・医療・福祉に関わりのある方々のご協力なくしては出来ないものと考えております。皆様方の格別のご支援、ご高配を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

開催概要

第17回 東京都病院学会

学会主題:

「コロナ後だから必要な医療の質管理」

～標準化・効率化で行う業務改善～

日時:2023年2月26日(日) 午前9時30分～午後5時(午前9時より受付開始)

会場:アルカディア市ヶ谷(JR市ヶ谷駅 徒歩2分)

プログラムは変更となる可能性があります。

● 基調講演

「同質性の社会における異質」

河北 博文

(東京都病院協会名誉会長・河北総合病院理事長)

● 会長講演

「東京都病院協会1年間の活動と今後の課題」

猪口 正孝

(東京都病院協会会長・平成立石病院理事長)

● 学会長講演

「当法人の歩みと業務改善の経緯」

進藤 晃

(東京都病院協会常任理事・大久野病院理事長)

● 標準化・効率化で行う業務改善の実践(学会長企画)

1. 「医療の質マネジメントの基本とQMS-H研究会の取り組み」
棟近 雅彦 氏(早稲田大学創造理工学部経営システム工学科 教授)
2. 「PCAPSの実装 ～患者状態適応型チーム医療の実現～」
水流 聡子 氏(東京大学総括プロジェクト機構
サービスエクセレンス総括寄付講座 特任教授)
3. 「病院における質管理の実践」
福村 文雄 氏(株式会社麻生飯塚病院 特任副院長)

● ランチョンセミナー(企業・団体名 五十音順)

一般社団法人医療人材国際交流協会
株式会社イントラスト / 東京海上日動火災保険株式会社
東京海上日動火災保険株式会社 / マーシュジャパン株式会社
東京ガス株式会社
日本機械リース販売株式会社
日本光電工業株式会社
株式会社プラスPM
丸石製薬株式会社

● 企業展示(企業・団体名 五十音順)

株式会社 イノシア
株式会社 社会保険研究所
東洋羽毛首都圏販売株式会社
フランスベッド株式会社
一般財団法人日本病院経営革新機構
(その他の出展企業が確定いたしましたら、
改めて御案内申し上げます。)

● 委員会企画

急性期医療委員会
回復期医療委員会
慢性期医療委員会
医療保険・経営管理委員会
環境問題検討委員会
医療安全推進委員会
事務管理部会
看護管理部会

● 一般演題

※新型コロナウイルス感染症の
感染状況により、開催形式の
変更等を行う可能性があります。

一般演題(口演)募集のご案内

演題募集要項

1.応募条件

- 1) 発表資格:東京都病院協会会員病院又は同一法人内の施設に勤務する職員
- 2) 次ページのカテゴリー別の内容であること

2.申し込み方法

学会専用ウェブページより**10月27日(木)**までにお申し込みください。

URL:<https://tha.or.jp/gakkai/info/17th.html>



- ※お申し込み時に、演題名(25字以内)、演題概要(200文字以内)をご記入いただきます。
詳細は上記ウェブサイトにてご確認ください。
- ※演題発表申し込みにより学会への参加が登録されます。

3.参加費

1名様 5,000円 (ただし、院長・理事長は15,000円)

- ※会場での発表を予定しておりますが、新型コロナウイルス感染症の感染状況により、開催形式の変更等を行う可能性がございます。
- ※ランチョンセミナーは、開催日の朝に、総合受付にて整理券を先着順で配布いたします。
詳細は追ってご案内申し上げます。

4.採否決定通知

採否につきましては11月中旬までにご連絡いたします。
申込まれた演題の採否は学会運営委員会で決定します。申込締切日は厳守して下さい。
採用通知とともに、抄録の記載方法についてご連絡いたしますのでご確認ください。

5.発表方法と発表時間

- 1) 発表方法: 本学会での一般演題発表は、全てPower Pointでの発表となります。
スライド、OHP等は使用できません。
また、Power Pointのアニメーション機能を除き、別ファイルでの音声・動画の再生はできません。
Power Pointのバージョンは、2013～2019を推奨しております。
- 2) 発表時間: 1題6分間(質疑応答は発表終了後3分間)

6.抄録原稿の提出

演題発表者は、抄録原稿の提出が必要です。
抄録原稿は700字以内、提出期限は、**11月30日(水)**とします。
期限内の提出が難しい場合には、事前に事務局までご連絡ください。

その他、不明な点がございましたら、東京都病院協会事務局までお問い合わせください。

一般社団法人 東京都病院協会 事務局

101-0062 千代田区神田駿河台2-5 東京都医師会館 404号
TEL 03-5217-0896 E-mail:tha17@tha.or.jp(学会専用)

一般演題(カテゴリー)

<input type="checkbox"/> 1. 病院管理	
<input type="checkbox"/> 2. 医師	
<input type="checkbox"/> 3-1. 急性期看護	<input type="checkbox"/> 3-6. 看護技術
<input type="checkbox"/> 3-2. 慢性期看護	<input type="checkbox"/> 3-7. 看護教育
<input type="checkbox"/> 3. 看護 <input type="checkbox"/> 3-3. 終末期看護	<input type="checkbox"/> 3-8. 看護管理
<input type="checkbox"/> 3-4. 在宅看護	<input type="checkbox"/> 3-9. 災害看護
<input type="checkbox"/> 3-5. 看護業務	<input type="checkbox"/> 3-10. その他
<input type="checkbox"/> 4. 薬剤	<input type="checkbox"/> 14. 医療の質
<input type="checkbox"/> 5. 画像診断・放射線	<input type="checkbox"/> 15. 医療安全
<input type="checkbox"/> 6. 臨床検査	<input type="checkbox"/> 16. 感染管理
<input type="checkbox"/> 7. 栄養管理	<input type="checkbox"/> 17. 業務改善
<input type="checkbox"/> 8. リハビリテーション	<input type="checkbox"/> 18. 地域包括ケア
<input type="checkbox"/> 9. 臨床工学	<input type="checkbox"/> 19. 在宅
<input type="checkbox"/> 10. 事務	<input type="checkbox"/> 20. ソーシャルワーク
<input type="checkbox"/> 11. 診療情報管理	<input type="checkbox"/> 21. 介護予防
<input type="checkbox"/> 12. 地域連携	<input type="checkbox"/> 22. SDGs
<input type="checkbox"/> 13. チーム医療	<input type="checkbox"/> 23. その他

申込時に発表内容がわかる要旨を200字以内でご入力いただきます。
 詳細は学会専用ウェブページをご確認ください。

学会参加申込

●学会主題 「コロナ後だから必要な医療の質管理」

～標準化・効率化で行う業務改善～

●日 時 2023年2月26日(日)

午前9時30分～午後5時(午前9時より受付開始)

●会 場 アルカディア市ヶ谷
(JR市ヶ谷駅徒歩2分)
千代田区九段北4-2-25

アルカディア市ヶ谷
アクセスマップ



●参加費 事前登録参加費:1名様 **5,000円**

(ただし、院長・理事長は**15,000円**)

当日受付参加費:1名様 **6,000円**

(ただし、院長・理事長は**16,000円**)

学生:1名様

1,000円(事前登録・当日受付共通)

返金は不可となります。

●申し込み上の留意点

- ・ 座席間隔の確保など、感染対策を徹底した上で開催します。マスク着用、手指消毒等へのご協力をお願いいたします。
- ・ 発熱などご体調が悪い場合はご来場をお控えください。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の感染状況により、開催形式の変更等を行う可能性がございます。
- ・ ランチョンセミナーは、開催日の朝に、総合受付にて整理券を先着順で配布いたします。詳細は追ってご案内申し上げます。

申込締切 2023年1月20日(金)

●申し込み方法

学会専用ウェブページよりお申し込みください。

URL:<https://tha.or.jp/gakkai/info/17th.html>

* 申込受付後、参加費振込のお願いをお送りいたします。

* 振込確認後「事前登録手続完了通知」(ハガキ)をお送りいたします。

* 開催日当日に「事前登録手続完了通知」(ハガキ)と引替えに参加証及び領収証をお渡しいたします。



東京都病院協会の概要

東京都病院協会の設立と沿革

東京都病院協会は、都民の保健・医療・福祉に寄与することを目的に、都内6つの病院団体「東京都私立病院会・東京精神病院協会（現 東京精神科病院協会）・全日本病院協会東京都支部・日本病院会東京都支部（現 東京都日本病院会支部）・日本医療法人協会東京都支部・東京都病院労務管理協会」が結束して行動する組織として、1997年4月1日に設立されました。2009年4月1日には「一般社団法人東京都病院協会」として法人化し、2022年には設立から25年を数えるまでに至りました。正会員は365病院

（2022年8月現在）となり、東京都の半数以上の病院が参加する組織となっています。

過去には「医療の質の評価を問うアウトカム評価事業の実施」「病院機能評価予備審査事業の実施」「診療録管理と医療安全管理に関するアンケート調査の実施」等の活動を行い、全国に発信する礎を作りました。現在は、2002年から毎年度開催している「幹部職員セミナー（経営塾）」をはじめ、新入職員研修会や診療報酬改定説明会などの各種研修事業、機関紙「東京都病院協会会報」等を利用した情報

提供や提言等の発信、東京都をはじめとした行政機関への要望活動、受託事業「東京都医師会調査研究委託事業」「東京都院内感染対策推進事業」「東京総合医療ネットワーク運営協議会」等を行っております。また、2020年には一般財団法人日本病院経営革新機構を設立し、有料職業紹介事業や物品供給事業等を開始するなど、病院経営に資する活動を積極的に行っています。

今後とも東京都病院協会に対し、皆様方のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

東京都病院協会役員名簿

2022年7月1日現在

名誉会長 河北 博文（社会医療法人 河北医療財団 河北総合病院 理事長）
 顧問 古畑 正（古畑病院 院長）
 顧問 山口 武兼（地方独立行政法人 東京都立病院機構 理事長特別補佐）
 参与 新井 悟（公益社団法人 東京都医師会 理事）

役職名	氏名	病院名	役職
会長	猪口 正孝	医療法人社団 平成立石病院	理事長
副会長	安藤 高夫	医療法人社団 永生病院	理事長
〃	猪口 雄二	医療法人財団 寿康会病院	理事長
〃	大田 健	公益財団法人 複十字病院	院長
〃	内藤 誠二	医療法人社団 内藤病院	理事長
〃	平川 淳一	医療法人社団 平川病院	院長
常任理事	大坪由里子	特定医療法人 三軒茶屋病院	院長
〃	小川 聡子	医療法人社団 調布東山病院	理事長
〃	上條 由美	学校法人 昭和大学	副理事長
〃	川内 章裕	医療法人社団 池袋病院	院長
〃	木村 厚	社会医療法人社団一成会 木村病院	理事長
〃	小平 祐造	社会医療法人社団 花と森の東京病院	院長
〃	進藤 晃	医療法人財団 大久野病院	理事長
〃	高野研一郎	高野病院	院長
〃	竹川 勝治	医療法人社団 愛和病院	理事長
〃	土谷 明男	医療法人社団 葛西中央病院	理事長
〃	中西 泉	医療法人社団 町田慶泉病院	理事長

役職名	氏名	病院名	役職
〃	宮崎 国久	公益社団法人 東京北医療センター	管理者
〃	山田 雄飛	医療法人社団 山田病院	理事長
理事	青井 東呉	社会福祉法人 江戸川病院高砂分院	院長
〃	石田 信彦	医療法人社団 多摩リハビリテーション病院	理事長
〃	伊藤 雅史	社会医療法人社団 等潤病院	理事長
〃	片山 久	社会福祉法人 江戸川メディケア病院	名誉院長
〃	小泉 和雄	社会医療法人社団 いずみ記念病院	理事長
〃	越永 守道	社会福祉法人 信愛病院	院長
〃	関野 久邦	医療法人社団 関野病院	理事長
〃	田中 裕之	医療法人社団 陵北病院	院長
〃	中村 隆	医療法人社団 中村病院	理事長
〃	野村 明子	社会医療法人社団 光仁会 第一病院	理事長
〃	横山 孝	公益財団法人 河野臨牀医学研究所	理事長
監事	木村 佑介	医療法人社団 東京ちどり病院	名誉院長
〃	戎井 重樹	戎井公認会計士事務所	公認会計士
部会長	田野倉浩治	医療法人社団 永生病院	事務部長
〃	切手 純代	医療法人社団 南多摩病院	看護部長

「経営の時代」の羅針盤

PHASE3
フェイス・スリー

月刊誌・毎月10日発行

最新医療経営

- 全80ページ
- A4変形判
- 定価1,320円 (本体価格1,200円+税)

『最新医療経営Phase3』は病院のマネジメントに役立つ内容を追求してきた、わが国で最も歴史ある医療経営専門誌(1984年創刊)です。医療を「行政主導の公的サービス」の枠内にとどめず、成長の可能性を秘めた一大産業として捉え直し、病院経営に欠かせない、新しい医療を提案・実践する人・技術・発想・情報をお届けします。

数多くの病医院経営者層にご愛顧いただいております!!



Point
1

地域や企業とともにつくる
「新しい病院像」を見せます

医療を「行政主導の公的サービス」ではなく可能性を秘めた一大産業として捉え、地域づくりや新たな産業創出にかかわる「2025年以降」の病院の姿を提示します。

Point
2

リーダーのオピニオンを掲載
激動の時代を生き抜くヒントに

病院にとどまらず、企業人や地域住民などを含めた、新しい医療を実践するリーダーの経営観、問題意識を取り上げ、病院経営に新しい気風をもたらします。

Point
3

医療事業の展開に必要な
業界動向を届けます

先進的な取り組みを行う自治体、有力病院グループなど、医療事業に必要な情報となる行政や業界動向のほか、医療界のタイムリーな問題などもレポートします。

Fujisan.co.jp
雑誌のオンライン書店

『最新医療経営 Phase3』を毎月確実にお求めいただくには定期購読がおすすめです。
「富士山マガジンサービス」からお申込みください。こちらのQRコードよりアクセス可能です。
また、最新号・バックナンバーのみのご購入も可能です。



【お問い合わせ】